

(別紙2)

目標達成計画

事業所名 なごみの里グループホーム
作成日: 令和3年11月9日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	自立支援と重度化予防の推進を図る。	1 利用者様が運動・余暇活動・家事・掃除等で行えることや役割をさらに増やす。 2 利用者様の有する能力に応じて、日々の生活の中での役割を増やしていただく。	① 日々の生活の中で、利用者様との会話を多く持ち、生活の中での「気づき」をもとに「できること」を探る。 ② 例えば、畑や花壇を作り、作物や花を育てるなど取り組みを増やす。 ③ 利用者様の目線に立って生活の充実や介助の仕方について検討する。	6ヶ月
2	26	介護計画書の内容の深化を図る。	1 利用者様の思いや希望、言葉をさらに計画内容に反映させる。 2 介護計画立案での担当職員の関わりを増やす。	① 各担当スタッフが「気づき」を落とし込みやすいように書式の検討を行う。 ② 毎月のケースカンファレンスでの情報を踏まえ、アセスメント・介護計画作成・モニタリングを充実させる。 ③ 担当職員が作成した介護計画を計画作成担当者とともに仕上げる。	12ヶ月
3	52 53	利用者様の居住環境の充実を図る。	1 利用者様が心地よく過ごせるよう、施設内外の環境美化について計画を立て、継続的に取り組む。 2 利用者様の居住空間について、身近な生活の場として充実させる。	① 施設内外の清掃や必要備品の管理・清掃の年間計画を立て、整備する。 ② 利用者様の居住空間について、利用者様、ご家族と共に季節感を取り入れたり、愛用品を増やすなどにより充実させていく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。